

日本物理教育学会／2020年度第3回理事会議事録 Web版

日 時： 2020年12月12日（土）14:00～16:20

場 所： Zoomによるオンライン会議

出席（予定）： 村田隆紀，栗田和好，喜多誠，大山光晴，殿村洋文，小河原康夫，室谷心，
金長正彦，三沢和彦，興治文子，青木悠樹，鈴木久男，内山哲治，中屋敷勉，福
山隆雄，岸澤眞一（監事）

欠席（予定）： 今和泉卓也，柿沼藤雄，市田正夫，山崎敏昭（監事）

議事作成：庶務理事

【議事】

- (1) 2020年度第1回理事会議事録，第1回理事会議事録（Web版）が確認され了承された。
- (2) 次年度の事業計画について
 - ① 2021年の総会の開催形態について
 - ・6月19日（土）の総会は会場を物理学会会議室とし，オンラインでの参加も可とすることが承認された。
 - ② 2021年の研究大会の開催形態について
 - ・来年度の研究大会は通常開催を基本とするが，オンライン開催の準備を並行して行い，4月10日（土）の第4回理事会で最終的な判断を行くことが承認された。
 - ③ 2021年の評議員会の開催形態について
 - ・来年度の評議員会と支部長会議はオンラインで研究大会の前後の土曜日に実施することが承認された。
 - ④ その他 新規事業案について
 - ・「「探究」的な活動を支援するための研究調査」及び「オンライン授業の在り方に関する調査研究」について議論し検討を進めることとなった。
- (3) 次年度の予算計画について
今年度の11月までの予算の執行状況について会計担当理事から，引継ぎに伴う人件費の増加や会員数の減少による収入減と会議にかかる旅費の出費がないことの説明があり，決算に大きな影響はなく，来年度の予算も旅費に関しては今年度の状況を踏まえて組むという説明があり了承された。
- (4) 2021-2022 理事・監事候補検討（資料2）：交代する新規の候補について確認がなされた。
- (5) 2021-2022 評議員候補の依頼（資料3）：各支部選出の評議員について依頼がなされた。

【報告・確認】

- (6) 2020年度本物理教育学会賞の応募状況について
12月16日までの応募期間であり，現在はまだ奨励賞1件の応募であることが報告された。
- (7) 会員管理用データベースの整備・運用状況について
会費納入状況の確認や，窓付き封筒を利用した会員への情報提供の方法等の説明があった。
- (8) 教科「理科」関連学会協議会主催のシンポジウムについて
2021年5月16日（日）午後1時よりオンラインで開催予定 気候変動がテーマ
- (9) 常務より：編集理事，庶務理事，副会長より，オンラインを活用することの提案があった。
- (10) 支部・連絡会より：今年は各支部の活動が厳しい状況であるという話があった。
- (11) 委員会より：物理教育委員の推薦について，現在の喜多氏と村石氏の両名が継続して担当していただくことが了承された。
- (12) 共催，後援，協賛行事：第11回物理教育シンポジウムの後援を行うことが了承された。
- (13) 入退会
入会希望者 正会員9名、 退会希望者15名減免申請 学生3名、20年条項1名、
- (14) その他：
 - ・複製使用料分配金について報告があった。
 - ・各支部への開始送付先を確認した。
 - ・年度末の監査について，来年3月末締めで行うことが確認された。